

第38回 全日本少年軟式野球長崎県大会

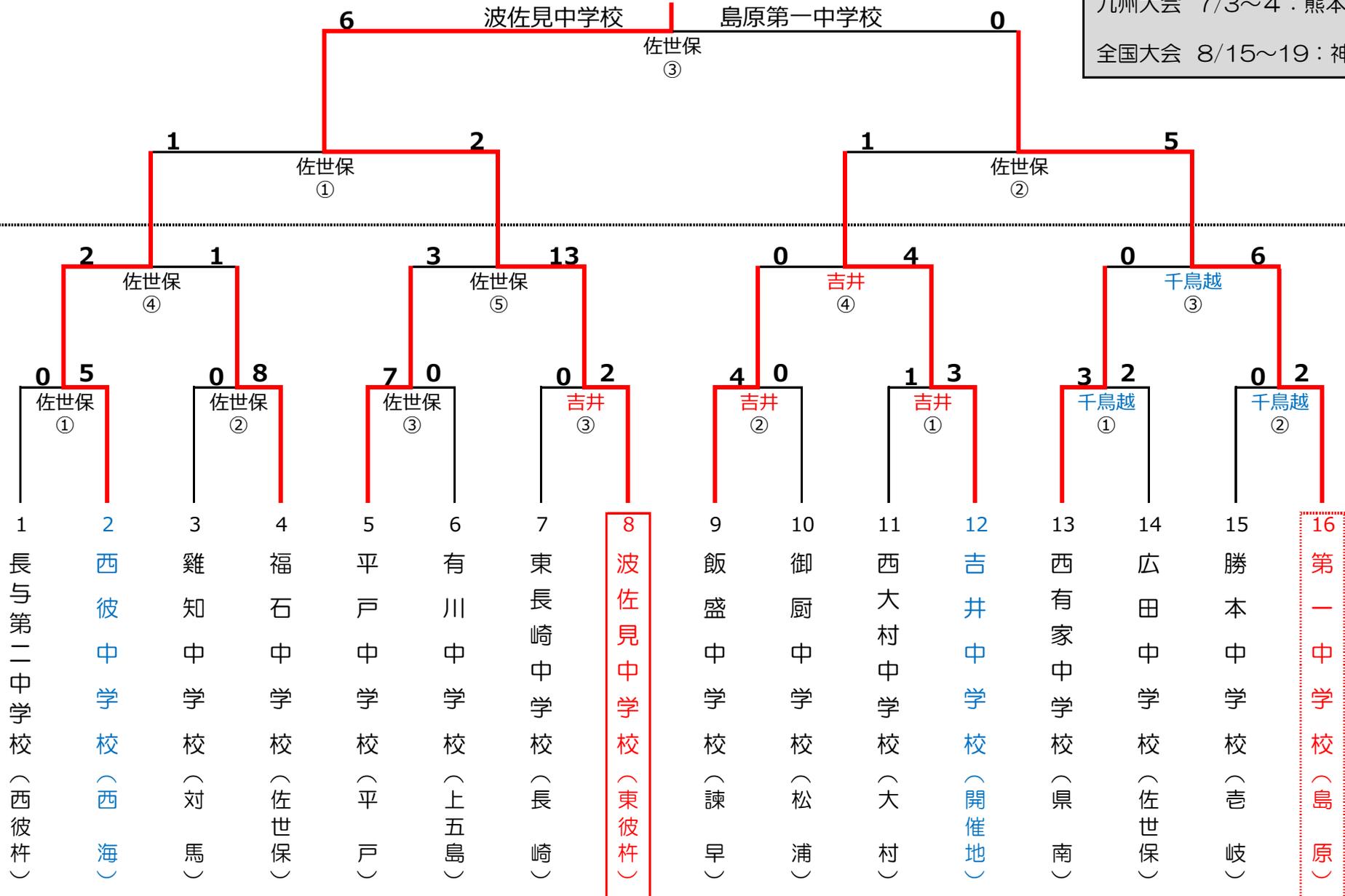
会期 令和3年5月8日(土)、9日(日)

会場 佐世保市総合グラウンド野球場 吉井野球場 千鳥越野球場

九州大会 7/3~4:熊本県
 全国大会 8/15~19:神奈川県

5/9
(日)

5/8
(土)



開始 08:28 終了 09:58 所要 1 時間 30 分

【一回戦】 佐世保①	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
長与第二中学校	0	0	0	0	0					0
西彼中学校	0	1	0	0	4x					5

5回時間切れ (審判)松本、橋之口、加藤、宮原

開始 10:15 終了 11:19 所要 1 時間 04 分

【一回戦】 佐世保②	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
雞知中学校	0	0	0	0	0					0
福石中学校	1	3	2	2	X					8

5回コールドゲーム (審判)堀、川口、永井、益田

開始 11:35 終了 13:06 所要 1 時間 31 分

【一回戦】 佐世保③	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
平戸中学校	2	1	0	2	0	2				7
有川中学校	0	0	0	0	0	0				0

5回コールドゲーム (審判)木原、酒井、楠本、川上

開始 11:29 終了 13:11 所要 1 時間 42 分

【一回戦】 吉井③	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
波佐見中学校	0	0	0	0	0	0	0	2		2
東長崎中学校	0	0	0	0	0	0	0	0		0

延長 8 回はタイブレーク戦 (審判)廣川、泉頭健、金福、香椎

開始 13:20 終了 15:14 所要 1 時間 54 分

【二回戦】 佐世保④	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
福石中学校	0	0	1	0	0	0	0			1
西彼中学校	0	0	0	0	0	1	1x			2

(審判)永井、田川、川口、荒河

開始 15:28 終了 17:03 所要 1 時間 35 分

【二回戦】 佐世保⑤	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
波佐見中学校	1	6	3	0	3					13
平戸中学校	3	0	0	0	0					3

5回コールドゲーム (審判)近藤、加藤、藤瀬、田中

開始 09:59 終了 11:13 所要 1 時間 14 分

【一回戦】 吉井②	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
飯盛中学校	2	0	0	0	2	0	0			4
御厨中学校	0	0	0	0	0	0	0			0

(審判)田崎、山口園、松瀬、崎尾

開始 08:28 終了 09:46 所要 1 時間 18 分

【一回戦】 吉井①	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
吉井中学校	1	0	2	0	0	0	0			3
西大村中学校	0	0	0	0	0	1	0			1

(審判)川崎、長谷川、松田、辻田

開始 09:57 終了 11:26 所要 1 時間 29 分

【一回戦】 千鳥越①	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
西有家中学校	0	0	0	0	0	3	0			3
広田中学校	0	1	1	0	0	0	0			2

(審判)西村、湯浅、朝隈、松田

開始 11:46 終了 13:11 所要 1 時間 25 分

【一回戦】 千鳥越②	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
島原第一中学校	0	0	0	0	0	0	0	2		2
勝本中学校	0	0	0	0	0	0	0	0		0

延長 8 回はタイブレーク戦 (審判)中倉、川本、稲澤、門田

開始 13:24 終了 14:56 所要 1 時間 32 分

【二回戦】 吉井④	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
吉井中学校	0	2	0	2	0	0	0			4
飯盛中学校	0	0	0	0	0	0	0			0

(審判)長谷川、平田、井戸、川上

開始 13:43 終了 15:14 所要 1 時間 31 分

【二回戦】 千鳥越③	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
西有家中学校	0	0	0	0	0					0
島原第一中学校	2	0	0	4	X					6

5回時間切れ (審判)前川、松田、東川、湯浅

開始 08:59 終了 10:58 所要 1 時間 59 分

【準決勝】①	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
波佐見中学校	1	0	0	0	0	0	1			2
西彼中学校	0	0	0	1	0	0	0			1

(審判)田川、堀、木原、下條

開始 11:17 終了 13:01 所要 1 時間 44 分

【準決勝】②	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
吉井中学校	0	0	0	1	0	0	0			1
島原第一中学校	2	0	0	0	3	0	X			5

(審判)吉永、安達、近藤、加藤

開始 13:45 終了 15:17 所要 1 時間 32 分

【決勝】	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
波佐見中学校	0	0	2	0	0	1	3			6	8	2
島原第一中学校	0	0	0	0	0	0	0			0	7	1

(審判)川本、藤瀬、松本、荒河

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E
波佐見	0	0	2	0	0	1	3				6	8	2
島原第一	0	0	0	0	0	0	0				0	7	1

UMPIRE: 波佐見 (PL I II III) 川本 藤瀬 松本 荒河

1:32

先攻【波佐見中学校】	1	2	3	4	5	6	7
1 ⑨ 太田 涼介 (1)	8F	...	2-3	...	B	...	三遊安
2 ⑤ 前川 颯志 (2)	4-3	...	2-3	...	K	...	3-2
3 ⑧2 島内 滉平 (2)	B	...	三遊安	左中安	6 E
4 ②3 松田 悠希 (3)	3FF	...	3F	5-3	8L
5 ④141 杉本 唯人 (2)	...	B	←二盗死	K	...	3A	左安
6 ①414 岩永 一駿 (3)	...	K	...	4-3	...	右安	3-1
7 ③ 山下 太一 (2)	...	4F
7 高川 稔亜 (2)	5-3
H7 岳本 晴斗 (2)	1-3	...
8 ⑦8 井関 陽大 (2)	右線三	...	K	...	B
9 ⑥ 川口 竜津 (3)	左前安	...	6-3	...	左前安

【控え選手】岩永志遠(3)、一瀬千遙(3)、太田雅心都(3)、佐藤迅将(2)、松尾悠斗(2)
岩永朔太郎(2)、木村隼斗(2)、長岡洲太(2)、中野仁貴(2)

【監督】琴尾高志 【コーチ】中村元和、谷口潤吉

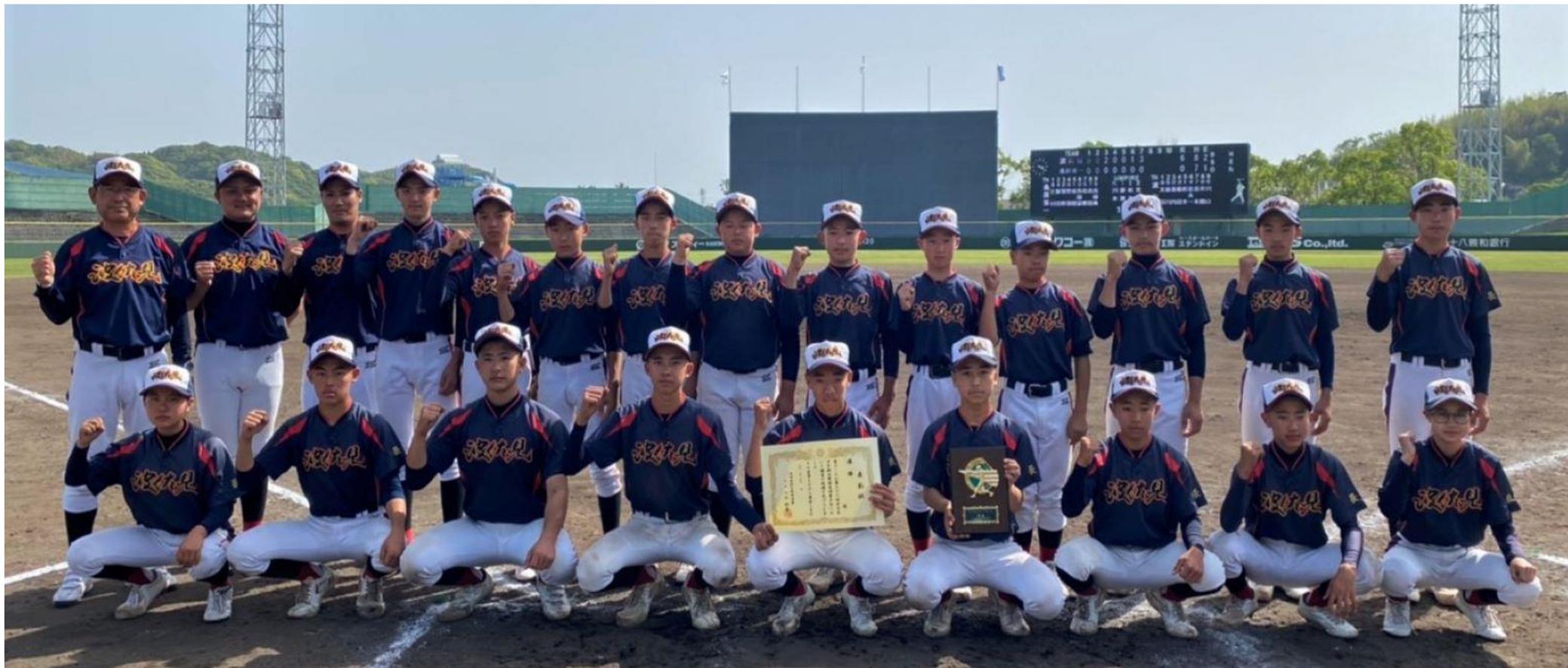
二回までの波佐見は2四球走者が進塁できずにいたが、三回に先頭井関が右線三塁打。続く川口が初球を左前打して先取点。捕犠打と捕ゴロで三進後に島内が三遊間を抜き2点目。追加点は六回。先頭島内が安打すると二つの内野ゴロで三進後に岩永の右安打。七回には先頭四球と川口、太田の連安打で無死満塁。一ゴロ本封後に敵失で三走が還った後の二死満塁に杉本の左安打で2走者が還り6点差とした。

後攻【島原第一中学校】	1	2	3	4	5	6	7
1 ⑥ 辻村 明成 (3)	9F	...	中安	...	中安	...	三遊安
2 ⑤4 飯田 翔誠 (3)	6F	...	中安	...	7F	...	6L併
3 ② 塚野 勇太 (3)	5F	...	8F	中安	...
4 ⑧ 野田 夕生 (3)	...	三遊安	...	三内安	...	1-4	...
5 ④1 新田 琉夏 (3)	...	2FC	...	3F	...	3E-1	...
6 ③ 西田 涼夏 (2)	...	1-3	...	9F	...	6F	...
7 ①5 松野 琉己 (3)	...	2F-5併	...	3F	...	B	...
8 ⑦ 森田 遥陽 (2)	1-3	...	9-3	K	...
9 ⑨ 西田 爽真 (1)	9L	...	3F	...	6-3

【控え選手】原川紘英(2)、黒田樹音(2)、大町瑛太(2)、飯田陽翔(1)、宮崎晃太郎(1)、片山颯士(1)

【監督】武次亮太 【コーチ】草野伸一、扇 惇平

島原第一は二回に先頭野田が三遊間安打。続く捕犠打が野選の一二塁を投犠打で二三塁に松野の捕飛で三塁転送され併殺を喫し先制機を逸した。三回には二死から辻村、飯田が連安打し中軸につないだが凡退。四回は先頭が。五回は二死後に安打走者が出るも進塁できず。六回に試合二度目登板の杉本に対して塚野が先頭安打。投ゴロで走者が代り敵失と四球で二死満塁と攻めたが、ここも一打が出ず、七回一死後に1番の辻村が3安打目でも遊直併殺に倒れた。



平成26年・第31回大会以来、7年ぶり2回目優勝の『波佐見中学校』

波佐見中学校は、全日本少年長崎県予選大会でチーム名に学校名が使用できなかった第1回大会(S.59年)に5チーム参加の県大会で『波佐見クラブ』のチーム名で優勝したが九州大会で敗退。2年後の第3回(S.61年)の6チーム参加の県大会で二度目の優勝。熊本県での九州大会は宮崎県代表を1-0。鹿児島県代表も3-0で封じると、決勝戦の託麻クラブ(熊本県)を3-1で倒して全国大会(横浜スタジアム)出場も、一回戦で岩手県(赤崎クラブ)に3-7敗退。その後は波佐見クラブのチーム名では県大会優勝は無かった。

学校名が使用できるようになった第18回(平成13年)大会からは東彼杵支部代表として県大会出場も支部内の彼杵、川棚の後塵を拝し、平成23、25年と出場も初戦で敗退。

だが平成26年大会は9チーム参加で、初戦を対馬(厳原ウインズ)に4-3。島原第一を3-2で勝利した決勝戦も佐世保(相浦)を2-1と3試合すべて1点差勝利で優勝。佐賀県での九州大会も宮崎(門川中)を4-2。代表決定戦は佐賀(三根中)を2-0勝利し、全国大会に進出。

全国各ブロック代表16チームが参加の横浜スタジアムで、4連勝して優勝の栄に輝いた。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 【一】10-5(福島)いわき松風クラブ | 【準】6-2(岐阜)岐阜フェニックス |
| 【二】6-1(香川)善通寺東中学校 | 【決】4-0(大分)明豊中学校 |



準優勝の『島原第一中学校』

島原第一中学校は、平成13年以降では四度目の全日本少年県大会出場。最初が平成13年で優勝した玖島中(大村)に3-2で初戦敗退。二度目が平成26年で初戦の西諫早に5-0勝利したが準決勝で優勝した波佐見に2-3敗戦。令和元年第36回大会

では西彼杵(鳴北)を5-1。長崎(土井首)を2-1。そして準決勝の佐世保(広田)に0-2敗戦すると、広田中は決勝で西彼中を破って優勝。

平成13年以降に四度の県大会で、敗戦した相手が全て優勝チームという結果となった。